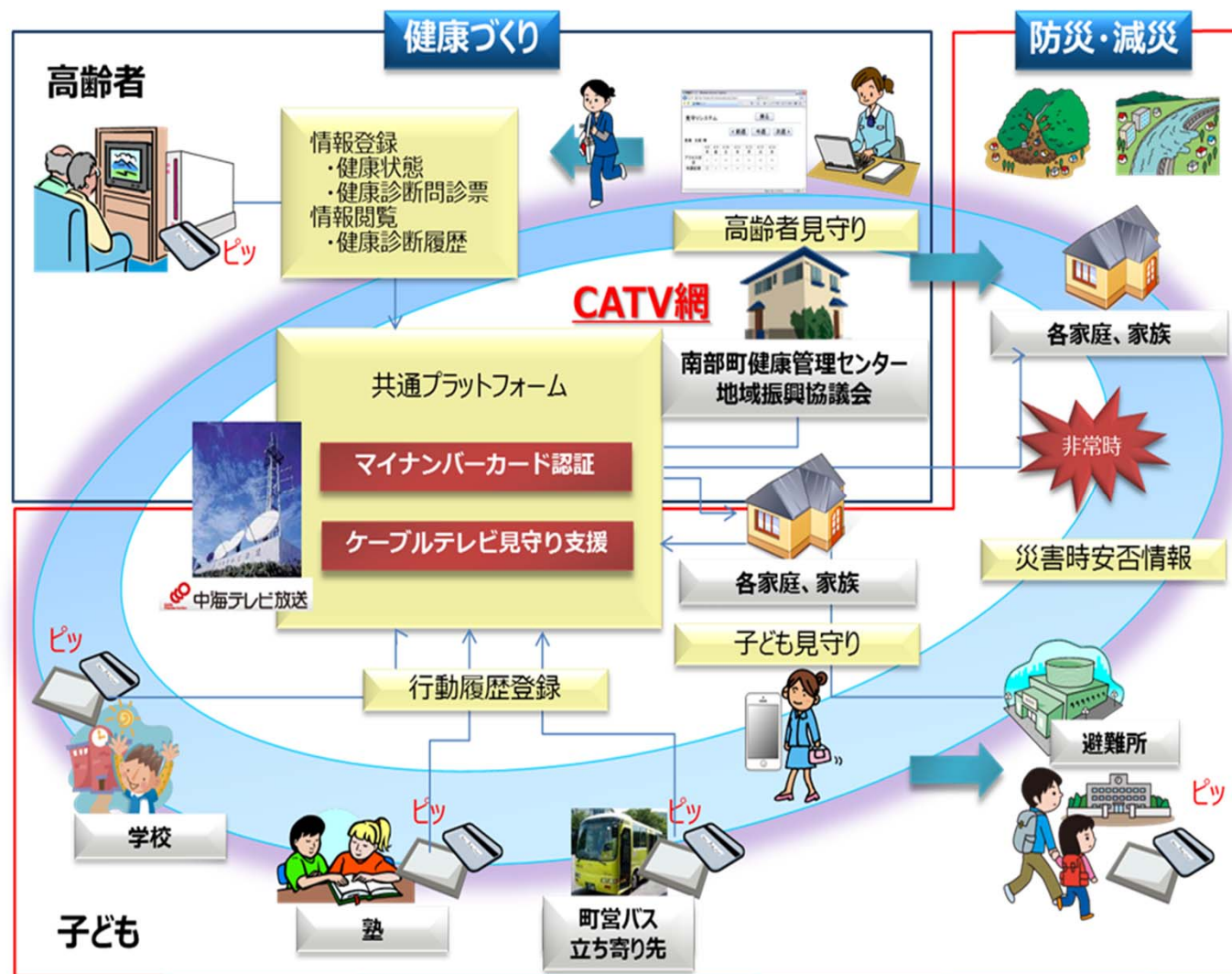


提案者	鳥取県南部町、米子市、鳥取県、南部町健康管理センター、(株)中海テレビ放送、富士通(株)
実施地域	鳥取県南部町
事業概要	昨年度実施した鳥取県米子市におけるCATV網を活用した健康管理や防災・減災に関する取組の成果の普及展開を図るため、今後のマイナンバーカード導入を見据えたプラットフォームの構築を図る。



森林ICTプラットフォーム構築・普及展開プロジェクト

提案者

(一社)岡山中央総合情報公社、岡山県真庭市、美作市、美咲町、鏡野町、ASロカス(株)、住友林業(株)、(株)野村総合研究所

実施地域

岡山県美作市、美咲町、鏡野町

事業概要

昨年度実施した岡山県真庭市におけるロボットセンサーやクラウドを活用した森林資源量等の把握の効率化に関する取組の成果の普及展開を図るため、中国地方の複数自治体によるプラットフォームの共同利用モデルの検証を行うとともに、全国への普及展開に向けたフィージビリティスタディによりビジネスモデルの検討を行う。

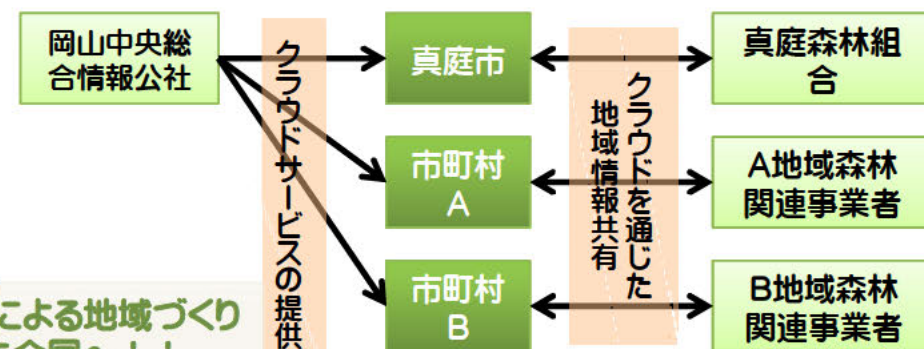
<真庭モデル(昨年度実施)>

- ✓ 地番現況図を共通IDとした森林林業クラウドを導入し、行政機関と資源生産事業者と情報共有を促進。
- ✓ ロボットセンサー(UAV:Unmanned Aerial Vehicle)を導入し、樹木の位置や種類等を上空から柔軟に把握する仕組みを構築。
- ✓ 上記を災害時にも活用し、風倒木や土砂災害発生箇所を迅速に把握し、関係者間で共有。



<真庭モデルの普及展開(中国地方→全国へ)>

【森林ICTプラットフォーム】
真庭モデルの中心に位置する森林林業クラウドの利用サービスの横展開を主眼に、中国地方へ展開。



- ✓ 真庭モデルの普及展開に向けた共通PTを構築。
- ✓ 真庭モデルのビジネスモデル(費用負担等)明確化。



【全国への普及展開】
✓ 国土の7割を占める森林の資源をICTを通じて活用し地域活性化を目指す。
✓ 真庭モデルの全国普及に向けたFS検討→全国に通用するビジネスモデル開拓。